

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月13日

学校名 福井市鶉小学校

校長氏名 武本 秀教

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 鶉地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校で節電、節水に努めます。
- ③ 地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・フラワーロードに花を植える。
 - ・鶉地区の自然を観察し、環境について調べる。
- ② 節電・節水・ゴミの減量への取り組み
 - ・生活環境美化委員会は、必要のない場合の電気消しを呼びかける。
 - ・健康体育委員会は、手洗いなどで水の出しっぱなしをしないことを呼びかけ、見回りをする。
 - ・給食委員会では、給食中に出たゴミの後始末の仕方を呼びかける。
 - ・学級では、紙の裏面を利用したり、ゴミの分別を意識したりして、ゴミの減量に取り組む。
 - ・特別支援学級は、古新聞でリサイクルボックスを作り、古紙のリサイクルの啓蒙に努める。
- ③ 地域と連携して分別回収・清掃活動
 - ・中学生や地域の方と協力して、学校や公園の清掃をする。
 - ・古紙やインクカートリッジの回収を行う。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ・②の活動では、節電・節水・ゴミの減量の大切さを学ぶとともに、自分たちにできることは何かを考え、みんなで工夫し実践していく力を身につけさせる。(考える力・他者と協力する力)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 福井市鶉小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 鶉地区の環境、地球環境について学習します。 ② 学校で節電、節水に努めます。 ③ 地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習 ・低学年では、生活科の時間に、学校近くの公園や広場へ出かけ、昆虫や草花を探したり、採集したりすることで、たくさんの自然に触れた。また、花や野菜を育てることで、自然への親しみをもてるようになった。 ・高学年では、社会科や理科、家庭科、総合的な学習で環境についての学びを深めた。ごみ問題、水や空気の汚染問題、国際問題などを捉えることで、環境を守ることの大切さについて考えた。 ・3年生では、絶滅危惧種である「コウノトリ」について調べたり、鶉コウノトリの郷プロジェクト代表の方からお話を聞いたりして、地域と連携した環境学習を行った。 ②節電・節水・ごみの軽減 ・環境生活委員会を中心として、ごみの分別や節電・節水を呼びかけ、環境を大切にしようと働きかけた。 ・健康体育委員会が、全校に向けて、水を出しっぱなしにしないよう呼びかけた。 ・給食委員会では、給食中に出たゴミの後始末の仕方を呼びかけた。 ・紙の裏面を利用したり、紙類はリサイクルボックスへ入れたりするなど、ゴミの減量を心がけた。 ・特別支援学級は、古新聞でリサイクルボックスを作り、古紙のリサイクルの啓蒙に努めた。 ② 地域と連携した活動 ・6月8日（土）に資源回収を行った。 ・宮ノ下公民館と連携してコスモス広苑の種まきや種の収穫を手伝った。	サツマイモ苗植え  リサイクルボックス  コスモスの種まき 
★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ・②の活動では、節電・節水・ゴミの減量の大切さを学ぶとともに、自分たちにできることは何かを考え、みんなで工夫し実践していく力を身につけさせる。（考える力・他者と協力する力）	

【具体的効果】

- ①リサイクルごみの回収を呼びかけたことで、ごみを分別することの大切さを知り、資源を大切にしようと思える姿が見られた。
- ②地域の自然と触れ合い、鶴地区の自然環境について学習し、地域の自然環境への理解を深め、地域への興味関心を高めた。
- ③資源回収などのリサイクル活動では、PTA や地域の方と連携する活動の中で、進んで活動に取り組むことができた。様々な人や環境と関わることによって、より主体的に環境をきれいに保とうとする姿が見られた。

【改善点】

- ・高学年での学習や委員会での活動を通して、高学年の児童の意識に高まりが感じられた。今後、他の学年へも発信し、さらに活動を広めていきたい。また、委員会活動や各学年の先生方とも連携し、主体的に取り組める活動を充実させていきたい。
- ・学校の取り組みについて、ホームページやお便りを通じて、保護者や地域の方に広め、地域の環境に対する意識をさらに広めていきたい。
- ・今年度の活動を継続するとともに、ICT を活用するなど、活動の仕方や手段をさらに工夫していきたい。